

みんなに伝えたいマイプリントのトリビア

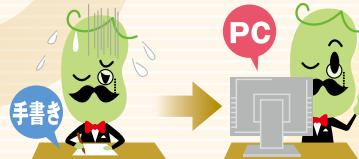
マイプリントは今年で創業50周年。当コーナーは今年いっぱい特別バージョンでお送りいたします。今回は知っている人は使っているウェディングパートナーシステム(WPS)をご紹介。トリビアを知るつて、とってもトレビアーン!!



トリビア好きの案内豆(?)、
トレーピンズ男爵。
小粒だけど面白い
豆知識を広めています。

ミスも作業時間も大幅削減!! 新郎新婦の結婚準備と プランナーをサポートするWPS!!

WPSとは、インターネットでおふたりにゲスト情報などを入力してもらうことで、ペーパーアイテムを中心とした結婚準備をサポートする、新郎新婦とウェディング施設のためのシステムです。このシス



テムも、前回ご紹介した席次表と同様、お客様の困りごとを解決したいという思いから生まれたサービスでした。

このシステムでは、新郎新婦自身にゲストのお名前や肩書きを入力していただくので、プランナーさんの校正業務や煩わしい文字の確認業務などの負担を軽減できます。また、引出物の贈り分けが増えてプランナーさんの負担になってい



た個数の集計作業が、WPSではシステムの中で自動集計することができます。個数の変更をしても自動で再集計されるので、プランナーさんのバックヤードでの事務作業を効率化できるのも魅力の一つです。新郎新婦には、手作りに近い感覚を味わっていただけるとご好評をいただいています。また楽しみながら高品質なペーパーアイテムを作れるため、単価アップにもつながります。



実際にご利用いただいているプランナーの皆さんからは、「修正後、すぐに校正紙をプリントアウトして新郎新婦にご確認いただけるので、業務がとってもスピーディ!!」「打ち合わせの前に、席次表のテーブル配席がどのくらい進んでいるのかが一目瞭然!!打合せのスケジュールも読みやすくなりました」「文字の間違いが減ったうえ、校正・確認作業時間も大幅に短縮できた」などの喜びの声をいただいておりマース!!ちなみに開発 당시に結婚式を挙げた、開発者の経験も盛り込まれているとか…。

こんな便利で夢のようなシステムを、ぜひ一度お試しください!!それは、次回のトリビアもお楽しみに!!オ・ルヴォワール!!

50th Anniversary

編集
後記

伊藤羽仁衣さんのウェディングパーティーが2月に行われました!デザイナーのお父様が残してくださった形見のレースを使ったドレスを含め、1次会と2次会であわせて6着の衣装をお召しになったHANYさんは、思わず

ため息が出るほど本当に素敵でした。また、ペーパーアイテムもこの目的のために1からデザイン!ゲストの皆様にもとても好評だったようです。パーティーの様子など、詳しくは67ページをご覧ください!!HANYさん、末永く幸せに♡

MY Pleasure

2014
Spring
Vol.15



For Our Pleasure
モデル、タレント
鈴木奈々さん

ウェディングをもっと素敵に!
心がふれあうオシゴト拝見
ライフィベントプロデューサー
上野佳菜さん

Personal Facts
ドールアーティスト
kyuricoさん

the party report
Happy HANY Wedding



結婚式も後悔しない!! 幸せオーラが皆の絆をもっと深める!!

ファッショントレーナーとして、タレントとして、日本全国のお茶の間を元気に!
今春めでたく入籍された鈴木奈々さんにインタビューしました。

愛してるが止まらない!!
この幸せを分け合いたくて…

5年間の交際を経て、晴れて今年の一月に入籍しました。待望の入籍でしたからホントに幸せが止まらないです。愛してるが止まらない。もう、大変なことになってますよ(笑)。

今年の夏には結婚式を挙げたいと思っています。理想や思い描くイメージは色々ありますが、今は一日でもはやく両親や旦那さんにウエディングドレス

姿を見せてあげたい、見てももらいたいという気持ちが強いです。結婚式は国内で挙げる予定ですが、新婚旅行はハワイに行きたいなと思っています。実は、旦那さんの両親が25年前に新婚旅行でハワイに行ったそうで、「また行きたいね」と話していたので、義父母の結婚25周年のお祝いと私たちの新婚旅行が一緒になったら、彼のご両親にも恩返しが出来るかなって思っています。

婚姻届に「夫になる人」「妻になる人」を記名

する欄があって、その欄に名前を書く時は涙が止まりませんでした。それは、彼と結婚できる嬉しさもちろんありましたが、結婚することで大好きな家族と少し離れるような気持ちもあって…。でも、旦那さんが私の大好きな家族や親戚の前で、「奈々ちゃんを幸せにします。皆と家族になれて幸せです」と言ってくれたときは本当に感動しましたし、この人と結婚して本当に良かったなと思いましたね。

大先輩と母の言葉を胸に、すべての仕事に全力投球

私は大切にしている言葉が二つあります。

一つは、志村けんさんからの言葉です。テレビの仕事を始めたばかりで不安だらけだった頃、志村さんと雑誌で対談する機会があって、その時「背伸びしなくて良いんだよ」「ありのままで良いんだよ」と言ってくださいました。この言葉はとても胸に響きましたね。この言葉に救われて今があると思います。

もう一つは、母からの言葉です。私はよく悩みなんてなさそうと言われますが、実際は失敗もするし、泣くし、やめてしまいたいと思うほど悩むこともあります。そんな時、母から「悩むことって素晴らしい。悩む人の方が成長できて幸せだよ」と言われたんです。悩むことで成長するチャンスを与えられているんだと思ったら、悩むって悪いことじゃないんだなって思いましたね。

志村さんと母からの言葉。この二つの言葉を胸に、振り返っても悔いのないくらいいつも全力で頑張る。仕事でもプライベートでも、このことを一番大切にしています。

結婚式は両親への感謝とふたりのけじめの日

今は、旦那さんや家族と皆でリビングでご飯を食べている時が一番幸せです。家で鉄板を囲んで鉄板焼きしたり、ゲームパーティをしたり…。結局、日常生活がすごく幸せなんです。フツーが一番、平和が一番だと思います。家族の団らんが私の喜びです。

今、結婚式を挙げないカップルもいるようですが、私は絶対結婚式はしたほうがいいと思います。結婚式は一生一度の素敵なイベントです。人生の中で、結婚式ほどたくさんの人に祝っていただける機会はないですし、何より親孝行ができる両親にも喜んでもらえる記念すべき日だと思っています。また、私たちふたりにとっても互いに成長できる大事なけじめの一になると思います。花嫁さんはまぶしいほどキラキラしていて、幸せオーラに満ちています。皆を笑顔に出来るし、皆に幸せの輪を広げることができます。絶対に結婚式をやって良かったと思えるに違いありません。家族やパートナーとの愛や絆が絶対に深まる、そんな一日のお手伝いをされているプランナーの皆さんに、これからもたくさんの人たちの夢をかなえ続けて欲しいと思っています。

鈴木奈々
モデル、タレント

1988年7月9日生まれ、茨城県出身。TV・ファッション・商品プロデュースなど様々なフィールドで活躍し、天真爛漫で何事にも一生懸命に全力で取り組む姿勢が、幅広い世代から支持されている。



* ライフイベントプロデューサーの
仕事とは?

結婚式や成人式、長寿のお祝いやお葬式。人生の節目のライフイベントは昔からとても神聖なものでした。それは家族やコミュニティすべてにとって厳かで、晴れやかな特別な日です。今までリレーされてきた命の繋がりに改めて想いを馳せ、感謝しその日を迎えたことをともに祝福する。それこそがライフイベントの本質であるように思います。そんな穏やかで暖かなエネルギーに満ちあふれた瞬間をずっと演し出るのが私の仕事です。クライアントに寄り添いハッピーな気持ちや様々なかいを周囲の方々とシェアできるようお手伝いをしています。



* 仕事をする上で大切なこと

クライアントや家族、ゲスト、それぞれのプロフェッショナルを巻き込んで、関わるみなさんが全員にワクワクしてもらうことを一番大切にしています。一緒に創り上げていく過程でのエクスペリエンスもプレゼントーションの一つです。クライアントに寄り添うことで心の奥深くにある想いや背景から、大切なストーリーを引き出すことができます。Produced "By Kana"ではなく"With Kana"の仕事をしたいですね。

* 実際にはどんなお仕事の依頼がありますか?

結婚式などのライフイベントだけでなく、空間デザインや企業のイベントのクリエイティブディレクションもします。仕上がったものは多種多様でも、人の想いを紡ぎ出し見えないものを形にする。関わるすべての人とハッピーをシェアするという一点で、私の中では

ウエディングを
もっと素敵に!
心がふれあう
オシゴト見解

Make "wonder" with me.

結婚式や出産祝など、家族のライフイベントのサポートをメインの仕事としつつ、実際に依頼される仕事は幅広い。そんな"ワンダーの仕掛け人"、上野佳菜さんに伺います。

全部がつながっています。これからもMake "wonder" with me. の精神で、皆さんのワクワクのお手伝いをしていきたいですね。なんでもありますよ、そこにラブとワンダーガーブれば!(笑)

新婦のお父様と
お友達でウエディングキノピーを
前に設置



ブーケにも使われた季節の花、ライラックをメモリアルツリーとしてお庭に植樹



ご家族みんなでケーキカット

ライフイベントプロデューサー
上野 佳菜
Sense of Wonder

大阪芸術大学で空間デザインを学んだ後、NYへ。イベントのプロデュース、ホテルや飲食店のブランディングなどを幅広く手掛けるTRANSIT GENERAL OFFICE 他を経て独立。Sense of Wonderの屋号通り「一緒にワクワクできるなら何でも!」の精神で、業種の枠にはまらない各種プロデュース、プランニングなどを手掛けます。

●お仕事のパートナー
シルバティシエ、フラワーデザイナー、ドレスデザイナー、シャーデザイナー、ジュエリーデザイナー、スタイリスト、グラフィックデザイナー、フォトグラファー、ビデオグラファー、ミュージシャン、DJなど

◆表紙の写真は、花嫁の実家の庭でのウェディングアフターパーティーの様子。家族やスタッフも一緒に。

Personal Facts

今回のPersonal Factsでは、シユールな世界観で見る人を笑顔にする人形を作り続けるドールアーティストkyuricoさん

の魅力のヒミツに迫ります。

成分①：縁

作品がニューヨーカーにまで届いたのも“縁”的おかげ

私が構成している成分で一番大きいのはご縁ですね。これがなかったら今の自分はないと思います。一つのご縁から違うご縁が生まれ、そのご縁からさらに新しいご縁が生まれる。例えば、働いていた職場の友達がニューヨークのギャラリーの方と友達で、そのご縁でニューヨークの個展が実現したり、そのニューヨークでさらにご縁が広がったりと、まさに縁が縁を呼ぶような感じです。ご縁をつなげてくれる友人や知人がいることによって感謝しています。



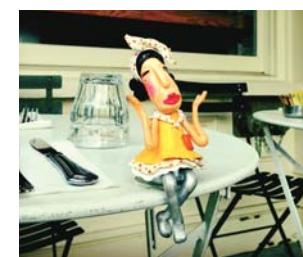
グアムで行ったローカルスポット

に来てくださったニューヨーカーたちが私の作品を見て笑顔になってくれたり、写真を撮ってくれるのがすごく嬉しくって。だからもっともっと頑張って沢山の人に知ってもらい、世界中の人たちを感動させられるようなアーティストになりたいなって思います。“世界中にkyuricoの作品あり”みたいな、世界中の誰もが知っているという状況をいつも想像しています(笑)。

成分②：情熱

ビジョンを形にしたくなる情熱は作品作りに欠かせない

作りたいものが頭に浮かんだ瞬間、とにかく直ぐに形にしたくなる情熱も大切な成分の一つ。これがないと、いい作品を作ることはできないと思います。私は小さいころから絵を描いたり、物を作ることが大好きでした。25歳で上京後、最初は絵本を描きたいと思って色々なキャラクターを描き起こしていましたが、ある時ふと一体だけ立体を作ってみようと思



ギャラリーに向かう途中...OKAN@NY

い立ちました。初めは独学で挑戦したのですが、それが思いのほか上手くでき、それから他のキャラクターも立体にしたくなって…それからどんどん人形作りにハマっていましたね。

もともと旅行が好きな私は、作った人たちを旅行にも一緒に連れて行きたいなと思うようになりました。「せっかく連れて行くんだから、旅先の雰囲気に合う洋服を着せてあげよう」「旅先に着いたら、色んなシュエーションの中で人形たちを撮影しよう」「撮った写真を色んな人に見せたいな」…そうしているうちに人形作りの依頼が来るようになり、いつの間にか人形を作ることが仕事になっていましたね(笑)。この人形たちは、一緒に旅行に連れて行く放浪仲間というイメージで“THE GYPSY DOLLS”と命名しました。



個展での一枚。実はハロウィン真っ只中...(笑)

そしてスパイスとして使命感。こんな私でも応援してくれる人がいる、新しい作品を心待ちにしてくれている人がいる、作品に感動してくれる人がいる。そんな皆様のために頑張らなければいけないと使命感に燃えています。

これからもできるだけ沢山の縁をつなげていきたいと思っています。出会った分だけチャンスも増えるし、夢も膨らむので。そして後はとにかく行動あるのみです。読者の皆様にも素敵なお縁が訪れますように♡

ご縁をつなげながらkyuricoワールド全開の
作品を心待ちにする世界中のファン(妄想)のために
人形つくりに情熱を傾ける。
それがkyuricoさんです!!

kyurico(ドールアーティスト)

長野県出身。
kyurico独特の感性で生み出すシユールで甘~いキャラクター達。自身で描いたキャラクターを粘土で作り上げている。作品はすべてkyuricoのオリジナル。最近ではニューヨークで個展を開くなど海外にも活躍の場を広げている。
<http://www.kyurico.com>



成分③：夢・使命感

kyuricoの作品で世界中の人たちを感動させたい

それから夢も大切な成分です。昨年はニューヨークで初の個展をやって、沢山の方に作品を見ていただきました。個展

the party report

Happy HANY Wedding

Wedding Party

家族や親族中心の「披露宴」

テーマは「スイートエレガンス」。白をベースにしてエレガントで上品な雰囲気に



Floraison

フロレゾン

繊細なゴールドとやさしいピンクの花で彩られた
幸せに満ちあふれたカードです
おふたりが結ばれていることを
可愛らしい大きなりボンで表現しました

左から
メニュー、席札、席次表、招待状



Congratulation!!

伊藤羽仁衣さんが、2月26日に結婚式を挙げられました!

ウエディングドレスを着たHANYさんはまさに、世界で一番エレガントで可愛い花嫁様!
ドレスのほか、ペーパーアイテムもそれぞれのパーティーにあわせてデザインされました。
今回はそのパーティーの様子とペーパーアイテムを少しだけお見せいたします!



ウエディングドレスデザイナー
伊藤羽仁衣さん

After Party

仕事でお世話になっている方をたくさんお招きした「パーティー」

テーマは「シャビー&シック」。新作ドレスも発表され、まるでショーようなウエディングパーティーに



Parterre

パルテール

水彩で描かれた色鮮やかな花々が印象的なカード
幸せなおふたりを祝福するかのように
蝶たちが舞っています
アクセントにブルーを効かせ明るく華やかなデザインに

左から
席札、メニュー、席次表、招待状

